

2017年5月25日

「RICOH Interactive Whiteboard」の新製品 2 機種を発売 ～シリーズ全機種統一オペレーションで、お客様の用途に合わせて更に選びやすく～

株式会社リコー（社長執行役員：山下良則）は、「映す・書く・共有する」でコラボレーションを促進する RICOH Interactive Whiteboard シリーズの新製品として、画面サイズが 65 インチの「RICOH Interactive Whiteboard D6510」と、55 インチの「RICOH Interactive Whiteboard D5520」の 2 機種を発売します。

新製品は 2 機種とも、2015 年に発売した前身機と比較して、USB ポートの数を 8 ポートに増設し（前身機は 1 ポート）、USB ポートからの電源供給が可能になりました。また、新たに Bluetooth[®]機能を搭載し、Bluetooth 対応スピーカーやマイクを合わせて利用できるようになりました。「RICOH Interactive Whiteboard D5520」は、前身機ではパネルへの書き込みは専用の電子ペンのみ対応していましたが、新たに指やタッチペンでの書き込みもできるようになりました。これにより、現在発売中の 84 インチタイプの製品と合わせて、RICOH Interactive Whiteboard シリーズは、全機種で共通の操作性と機能を備え、お客様の用途に応じてお好みの画面サイズからお選びいただけるようになりました。

こうした大型タッチディスプレイとしての充実した標準機能に加えて、オプションのコントローラーを装着することで、多彩な描画編集、異なる拠点との遠隔画面共有、作成したファイルのメール送信などを実現します。テレビ会議システムとの連携も強化し、RICOH Unified Communication System やマイクロソフト社の Skype[®] for Business による Face to Face のコミュニケーションを実現します。さらに、非接触 IC カードを用いたリコー 個人認証システム AE2（別売）に対応し、セキュリティを高めるとともに、認証ユーザーのメールアドレスを取得してファイルを送信するなど、操作性も向上します。

IT 化が進む教育現場や、働き方の多様化に伴い社員や取引先との効率的なコミュニケーションを求める企業への導入を図り、お客様のワークスタイル変革を支援してまいります。

製品名	RICOH Interactive Whiteboard D6510	RICOH Interactive Whiteboard D5520
画面サイズ	65インチ	55インチ
価格	オープン価格	
発売日	2017年6月12日	
目標販売台数	1,500台/年	



RICOH Interactive Whiteboard D6510
(オプションのコントローラーおよびスタンドを装着)

株式会社リコー <http://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 03-6278-5228(直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp
 お客様のお問い合わせ先 リコーテクニカルコールセンター TEL : 0120-892-111

<新製品の主な特徴>

1. 大型タッチディスプレイとして充実した機能を標準搭載

- ・ お客様の用途に応じて、画面サイズは65インチと55インチの2種類を用意。現在発売中の84インチタイプと合わせて、3種類からお選びいただくことができます。
- ・ 前身機と比較して、USBポートの数を8ポートに増設し(前身機は1ポート)、USBポートからの電源供給が可能になりました。
- ・ 新たにBluetooth[®]機能を搭載し、Bluetooth対応スピーカーやマイクを合わせて利用できるようになりました。
- ・ さまざまな種類の入出力端子に対応し、パソコン、DVDプレーヤー、タブレットなどの外部機器との連携もスムーズに行えます。スピーカーも内蔵しており、準備に手間がかかりません。
- ・ 「RICOH Interactive Whiteboard D6510」は、前身機と比較して20%以上軽量化しました。
- ・ 「RICOH Interactive Whiteboard D5520」は、前身機ではパネルへの書き込みは専用の電子ペンのみ対応していましたが、新たに指やタッチペンでの書き込みも可能になりました。
- ・ 「RICOH Interactive Whiteboard D5520」は新たにマルチタッチ方式を採用し、最大10ポイントへの同時タッチが可能。複数人での書き込みや画面操作が可能です。

2. オプションのコントローラー装着で多彩な機能を実現

- ・ 画面に書き込んだ手書き文字をテキストデータに変換するOCR機能を搭載し、作成したファイルの検索が容易に行えます。
- ・ 本製品で作成した画面の内容をPDFファイルに生成することができ、そのファイルのUSBメモリーへの保存、共有フォルダーへの保存、メール送信なども可能です。
- ・ RICOH Interactive Whiteboard同士で、ネットワークを経由した異なる拠点との遠隔画面共有が可能(最大20台)。書き込み内容もリアルタイムに共有でき、充実したコミュニケーションを実現します。
- ・ テレビ会議システムとの連携も可能になり、RICOH Unified Communication Systemやマイクロソフト社のSkype[®] for Businessによるコミュニケーションを実現します。
- ・ 非接触ICカードを用いたリコー 個人認証システム AE2(別売)に対応し、セキュリティを高めるとともに、認証ユーザーのメールアドレスを取得してファイルを送信するなど、操作性も向上します。

<新製品のオプション>

製品名	価格
RICOH Interactive Whiteboard Controller Type 1	オープン価格
RICOH Interactive Whiteboard Pen Sensor Kit Type 3	
RICOH Interactive Whiteboard Camera Unit Type 1	
RICOH Interactive Whiteboard スタンドタイプ3	
RICOH Interactive Whiteboard スタンドタイプ2	
リコー インタラクティブ ホワイトボード リモートライセンス タイプ1	100,000円
RICOH Interactive Whiteboard アプリケーションライセンス タイプ1	50,000円

【リコーのビジュアルコミュニケーション】

リコーは、テレビ会議・Web 会議システム、インタラクティブホワイトボード(電子黒板)、プロジェクター、デジタルサイネージといったビジュアルコミュニケーション機器の提供を通して、様々な業種での生産性向上、新たなワークスタイルを提案します。

※Bluetoothは、米国Bluetooth SIG, INC.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

※Skypeの名称は、Skypeまたはその関連事業体の商標です。

※Adobe PDF は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービス、プロダクションプリントソリューション、ビジュアルコミュニケーションシステム、デジタルカメラ、産業用製品・サービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2017年3月期リコーグループ連結売上は2兆288億円)。

創業以来80年にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能社会の実現への積極的な取り組みを行ってきました。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「imagine. change.」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>